

令和4年度実施試験の主な変更点

1. 大学卒業程度採用試験(農業)、(畜産)を1つの区分に変更

(1) 試験区分名称

「農学(農業・畜産)A」へ変更

(2) 専門試験の解答方法

全問必須解答制から選択解答制へ変更

(3) 出題分野

○農業分野(20題): 栽培学汎論、作物学、園芸学、育種遺伝学、植物病理学、昆虫学、土壌肥料学、植物生理学、農業経済一般

○畜産分野(20題): 家畜育種学、家畜繁殖学、家畜生理学、家畜栄養学、飼料学、家畜管理学、畜産物利用学、畜産経営一般

○農芸化学分野(15題): 一般化学、分析化学、有機化学、生物化学、食品科学、応用微生物学

[55題中20題の選択解答]

2. 大学卒業程度試験(総合土木)の専門試験内容の変更

(1) 問題数

40題から48題へ変更

(2) 解答方法

全問必須解答制から選択解答制へ変更

(3) 出題分野

○土木分野(40題): 数学・物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、都市計画、土木計画、材料・施工

○農業工学分野(8題): 農業水利・土地改良・農村環境整備、農業土木構造物

[48題中40題の選択解答]

3. 大学卒業程度試験(行政A)の1次面接を廃止

(1) 試験種目

1次試験は「筆記試験」のみに変更